

編 集 後 記

いよいよ1900年代も残りあとわずかとなりました。会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。きべりはむし第27巻第2号ができましたのでお届けします。今回は80ページを越す大冊となりました。紙面を刷新した第23巻から年間のページ数を追ってみますと、72(34+38), 108(52+56), 118(52+66), 130(52+78), 150(66+84) (特別号を除く)と年々増加しています。内容もそれに伴ってたいへん充実したものになってきました。当初、年間100ページを目標にしていたことは第25巻第1号の編集後記でも触れましたが、少なくとも原稿不足で定期的な発行できないといった事態とは無縁で、編集担当者としてはこれほどありがたいことはありません。これも皆様の暖かい御理解と御協力の賜と感謝しております。

さて、今回は昆虫相のまとめが中心となりました。いずれも兵庫県の昆虫相を知る上で貴重な資料となるものばかりです。一応原稿締め切り日を設けておりますが、パソコンによる編集の利点として印刷発注直前まで版組変更が可能ですので、随時投稿していただいて結構です。

短報も大歓迎です。今回は平尾栄治氏から多くの短報をお寄せいただきありがとうございました。

本会会員の蜂谷幸雄氏が若くして亡くなられました。編集子は面識がありませんが、高橋寿郎氏が故蜂谷氏の業績を記事の中で紹介されておられるのを見ると、昆虫に対する情熱の深さが感じられ、本会にとっても惜しい方を亡くしたものだと思念でなりません。心よりご冥福をお祈りしたいと思います。

次回の「きべりはむし」の発行は来年5月です。原稿締切は2000年3月末日とします。今年の実績の発表機会として御活用下さい。

(編集担当 近藤伸一・高島 昭)

きべりはむし 第27巻 第2号

1999年11月25日発行

発行：兵庫昆虫同好会

〒652-0054 神戸市兵庫区氷室町1丁目44 高橋寿郎方
振替 01170-3-26646

編集：近藤伸一・高島昭

原稿送付先 〒671-2201 姫路市書写2542-2 高島昭宛

印刷：岩峰社・東京